

令和8年（2026年）10月6日

厚生労働省労働基準局長
岸本 武史 様

公益社団法人日本芸能実演家団体協議会
一般財団法人日本実演芸術福祉財団

（賛同団体）

日俳連労災

JAPAN ACTION GUILD げいのう労災保険組合

映適スタッフセンター労災

（一財）日本実演芸術福祉財団 労災保険センター

労働者災害補償保険法施行規則の改正提案につきまして
（要望）

爽秋の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

労災保険特別加入（芸能関係作業従事者区分）について、補償対象作業に「教える・指導する仕事」を加えていただくとともに、近年の活動の拡大に合わせて場の例示を見直していただきたく、別紙のとおり要望いたします。

「教える・指導する」仕事は、多様な実演芸術の創造、継承、発展のサイクルを豊かにする上で欠かすことのできない、芸能関係作業に含まれるべき作業です。また、芸能関係作業の場は、近年、屋内施設に留まらず、屋外、さらにはデジタル空間へと拡張しています。

しかしながら、現状、芸能関係作業と「教える・指導する」仕事、あるいは

これらの場での芸能関係作業の双方について十分な備えをするには、芸能関係作業従事者区分と特定フリーランス事業区分に重複して特別加入せざるをえません。その場合、双方への加入手続きが必要な上に、保険料と組合費をそれぞれに払うことになり、利用者の金銭的、事務的負担が倍増することとなります。支払い保険料は算定時合算され支給額に反映されるものの、保険料を二重に支払うことは、一般労働者に比べ、収入が低い芸能関係作業従事者にとって、加入への大きな障壁となっています。

芸能関係作業中の事故への備えがさらに充実し、芸能関係作業者が安心して安全に芸能活動に専念できるためにも、是非この要望を実現していただきたく、お願い申し上げます。

以 上

公益社団法人日本芸能実演家団体協議会正会員団体

【演劇部門（16 団体）】

一般社団法人 Japan Action Guild
一般社団法人 全国専門人形劇団協議会（全人協）
名古屋放送芸能家協議会（名放芸協）
一般社団法人 日本映画俳優協会（映俳協）
一般社団法人 日本演出者協会
一般社団法人 日本芸能マネージメント事業者協会
公益社団法人 日本劇団協議会（劇団協）
日本児童・青少年演劇団協同組合（児演協）
日本新劇製作者協会
日本新劇俳優協会
日本人形劇人協会
公益社団法人 日本俳優協会（日俳協）
協同組合 日本俳優連合（日俳連）
一般社団法人 日本モデルエージェンシー協会（JMAA）
一般社団法人 人形浄瑠璃文楽座
公益社団法人 能楽協会
【邦楽部門（14 団体）】
一般社団法人 大阪三曲協会
一般社団法人 関西常磐津協会
一般社団法人 義太夫協会
清元協会
一般財団法人 古曲会
新内協会
特定非営利活動法人 筑前琵琶連合会

公益社団法人 当道音楽会

常磐津協会

一般社団法人 長唄協会

名古屋邦楽協会

公益社団法人 日本小唄連盟

公益社団法人 日本三曲協会

日本琵琶楽協会

【洋楽・現代音楽部門（13 団体）】

一般社団法人 グランドオペラジャパン

一般社団法人 JDDA（Japan Dance Music & DJ Association）

一般社団法人 日本音楽制作者連盟（FMPJ）

公益社団法人 日本演奏連盟（日演連）

公益社団法人 日本オーケストラ連盟

日本音楽家ユニオン

一般社団法人 日本歌手協会

一般社団法人 日本作編曲家協会

一般社団法人 JSPA

特定非営利活動法人 日本青少年音楽芸能協会（青音協）

パブリック・イン・サード会（PIT）

特定非営利活動法人 日本レコーディングエンジニア協会

特定非営利活動法人 レコーディング・ミュージシャンズ・アソシエーション・オブ・ジャパン（RMAJ）

【舞踊部門（8 団体）】

一般社団法人 現代舞踊協会
一般社団法人 全日本児童舞踊協会
一般社団法人 日本ジャズダンス芸術協会
公益社団法人 日本バレエ協会
一般社団法人 日本バレエ団連盟
公益社団法人 日本舞踊協会（日舞協）
一般社団法人 日本フラメンコ協会
一般社団法人 日本ベリーダンス連盟

【演芸部門（12 団体）】

公益社団法人 上方落語協会
関西演芸協会
関西芸能親和会
一般社団法人 講談協会
太神楽曲芸協会

一般社団法人 東京演芸協会
公益社団法人 日本奇術協会（JPMA）
一般社団法人 日本浪曲協会
一般社団法人 漫才協会
一般社団法人 落語協会
公益社団法人 落語芸術協会
公益社団法人 浪曲親友協会

【その他の部門（6 団体）】

一般社団法人 沖縄県芸能関連協議会（沖芸連）
一般社団法人 雅楽協会
日本民俗芸能協会
公益社団法人 日本照明家協会
公益社団法人 日本舞台音響家協会
一般社団法人 日本舞台監督協会

一般財団法人日本実演芸術福祉財団会員団体

【構成団体】

- ・公益社団法人日本芸能実演家団体協議会
- ・公益社団法人日本演劇興行協会
- ・一般社団法人緊急事態舞台芸術ネットワーク
- ・一般社団法人日本舞台スタッフ団体連合会

【特別賛助会員（構成団体を除く）】

- ・株式会社ステージラボ
- ・株式会社共立
- ・全国舞台テレビ照明事業協同組合
- ・金井大道具株式会社

【賛助会員】

- ・有限会社中央舞台サービス

【協同会員】

- ・公益社団法人日本奇術協会
- ・公益社団法人落語芸術協会
- ・一般社団法人アンサンブル・レネット
- ・株式会社 A r t & A r t s
- ・有限会社劇団青年座
- ・有限会社オペラシアターこんにゃく座

- ・東宝株式会社
- ・一般社団法人落語協会
- ・公益財団法人スターダンサーズ・バレエ団
- ・公益社団法人日本舞台音響家協会
- ・株式会社ワタナベエンターテインメント
- ・日本新劇俳優協会
- ・一般社団法人劇団前進座
- ・公益財団法人神奈川芸術文化財団
- ・公益財団法人日本舞台芸術振興会（東京バレエ団）
- ・株式会社オールスタッフ（イツフォーリーズ）
- ・株式会社文学座
- ・株式会社オボス／ヨーロッパ企画
- ・株式会社 B.シャンブルウエスト
- ・株式会社劇団民藝
- ・一般社団法人長唄協会

【協力団体】

- ・劇場等演出空間運用基準協議会（基準協）

労働者災害補償保険法施行規則の改正提案について

第 46 条の十八 法第三十三条第五号の厚生省令で定める種類の作業は、次のとおりとする。

六 放送番組（広告放送を含む。）、映画、寄席、劇場等における音楽、演芸その他の芸能の提供の作業又はその演出若しくは企画の作業

<提案の理由>

1) 実演家の活動実態

芸団協で 5 年に 1 度実施している実演家等の活動実態調査によると、実演家の仕事は、舞台・映画・放送出演とそのための稽古とともに、その能力を活かしての「教える・指導する」仕事や「演出・指揮・振付、作詞・作曲・脚本」「技術スタッフ」などの実演芸術と密接に関係する仕事と多岐にわたる。

平均すると年間 3.65 種類の実演芸術に係る仕事に携わる兼業就業が常態化している。

2) 日本の芸能実演の歴史的背景

日本の実演芸術は、長い歴史のなかで奈良時代に確立した雅楽に始まり、室町時代の能楽や琵琶楽、江戸時代の歌舞伎、日本舞踊、邦楽、落語や演芸、そして明治期以降の西欧から受容したオーケストラ、オペラ、バレエ、さらにメディア導入以降の映画、放送、レコードと、多様な実演芸術が併存し、各分野の実演家が実演を行い、文芸、演出、技術、制作スタッフがサポートし、場が成立している。

その一方、日本の芸術教育は、義務教育には美術と音楽しかなく、高等教育においても非常に限られている。多様な実演芸術の継承と維持は、それぞれの技芸を習得した者が、その普及と後継者育成のために密接不可分の仕事(43.7%)として携わる。実演と指導は、日本の実演芸術の継承と発展の基盤となっている。

3) 社会の発展、デジタル技術の進展による実演の場の広がり

実演の場は、日本経済の発展とともに従来の劇場・ホール・スタジオにとどまらず屋外での公演、宣伝目的のイベントや催事などに広がり、さらにコロナ禍以降はデジタルネットワークの急進展による配信など、実演を行う「演出空間」は拡張している。

4) 施行規則第 46 条の十八 六の見直しを

第 1 の方向性：

実演芸術の成立に密接不可分の仕事、特に教授、著作などを加入対象作業に加えて頂きたい

第 2 の方向性：

仕事場の拡張に対応し、放送番組、映画、寄席、劇場と言った場の例示を見直して頂きたい

参考

○実演の定義（著作権法）

第 2 条 3 実演 著作を演劇的に演じ、舞い、演奏し、歌い、口演し、朗詠し、又はその他の方法により演ずること（これらに類する行為で、著作物を演じないが芸能的な性質を有するものを含む）

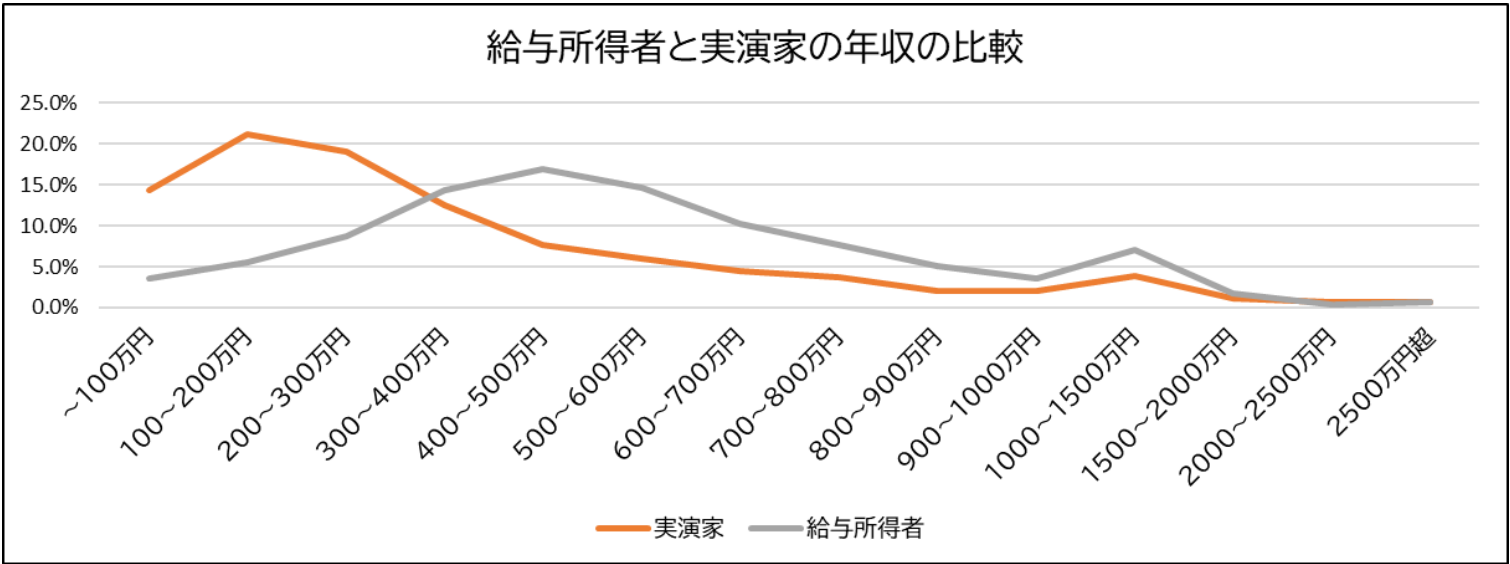
第 2 条 4 実演家 俳優、舞踊家、演奏家、歌手その他実演を行う者及び実演を指揮し、又は演出する者をいう

(参考)

○1年間に関わる仕事の内容とその参加率（第11回芸能実演家の活動と生活実態に関する調査（芸団協、2025年））

1段目 横%		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
		TOTAL	舞台、コンサート、ライブ、寄席、ショー、イベントなどの出演・スタッフ業（本番）	舞台、コンサート、ライブ、寄席、ショー、イベントのための稽古	映画・放送・メディア、雑誌などの仕事	「映画・放送・メディア、雑誌などの仕事」のうち、インターネット（Netflixなど）で配信される独自番組の収録	映画・放送・メディア、雑誌などの仕事のための稽古	振付、演出・指揮、作曲・編曲・作詞、台本執筆、デザインなど	企画・プロデュース・制作	教える・指導する仕事	芸能に関連するその他の活動	技能を維持するための研鑽、トレーニング、仕事に必要なリサーチ、研究など	芸能活動以外の仕事	無回答
0	TOTAL	1424	77.5	65.0	27.7	9.2	10.7	18.0	16.9	53.2	18.0	35.5	33.1	1.3
1	伝統演劇	109	93.6	78.9	22.0	8.3	10.1	15.6	17.4	60.6	27.5	51.4	24.8	0.0
2	現代演劇	153	92.2	79.1	35.3	13.1	15.0	24.8	21.6	37.9	26.1	38.6	41.8	0.7
3	邦楽・伝統音楽	202	72.8	60.9	10.4	0.5	9.4	5.9	6.4	64.9	16.8	31.7	32.7	2.0
4	洋楽・現代音楽	248	89.9	75.8	25.0	6.0	8.5	15.7	16.9	68.5	11.3	41.5	23.4	0.4
5	邦舞	99	69.7	59.6	7.1	3.0	4.0	20.2	6.1	67.7	14.1	26.3	37.4	5.1
6	洋舞など	227	77.5	75.3	8.4	2.6	2.2	27.8	15.4	59.5	9.3	38.3	50.2	1.3
7	演芸	125	92.0	54.4	33.6	8.8	9.6	14.4	20.8	30.4	27.2	27.2	26.4	0.0
8	メディアなど	168	39.9	33.3	90.5	36.9	31.0	9.5	7.7	33.3	12.5	31.5	29.2	1.8
9	演出・制作・その他	93	67.7	58.1	14.0	4.3	5.4	35.5	57.0	39.8	37.6	24.7	25.8	2.2

○実演家の年間収入（第11回芸能実演家の活動と生活実態に関する調査（芸団協、2025年）、令和6年分民間給与実態統計調査（国税庁、2025年））



表側:QB_2 昨年1年間に行なった仕事(MA)

[illegible]